

～つなぐ・伝える・実践する～

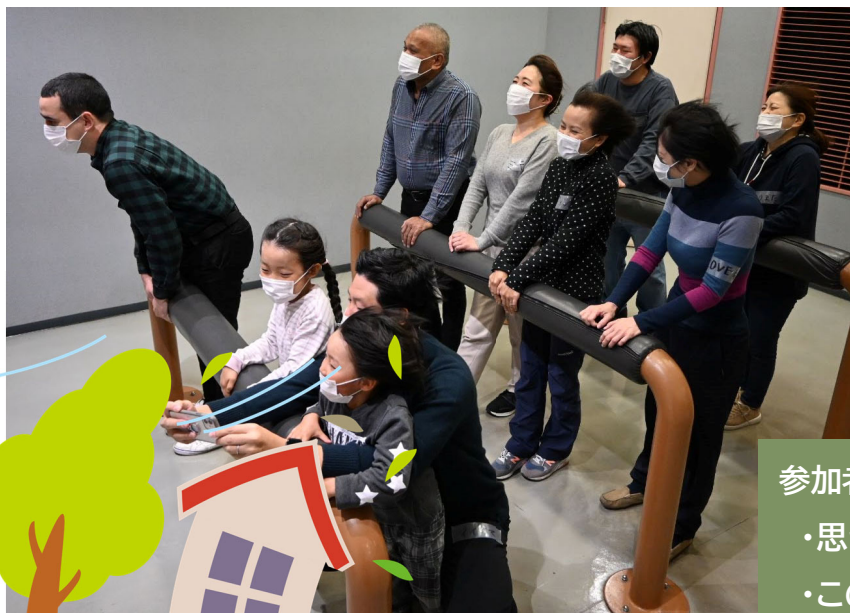
TABUWATA通信

多文化系まちづくり団体の実践報告

vol.01

2024年3月1日発行

Published by TABUWATA



はじめての防災勉強会

2023/12/10

栃木県防災館で地震や暴風などの災害を体験し、災害現場の様子や防災対策などについて、災害支援ネットワークの構築に向けて活動する「DRF宇都宮」の代表から伺いました。

大人から子どもまで日本人と外国人が意見交換を行うことで、防災について相互理解を図ることができました。

参加者の声

- ・思っていたほどうまく行動できなかった。
- ・このような機会がもっとあるといい。
- ・また参加したい。

にほんごカフェ ～いっしょにはなそう～

#002 2023/7/4

#003 2023/12/4

外国人住民を含むまちなかの居場所づくりとして、日本語の練習や相互理解を目的とした「にほんごカフェ」を開催しました。令和5年度は7月と12月の2回実施し、街の中心部に位置する損害保険ジャパン株式会社栃木支店様に会議室を利用させていただくなどのご協力を得て、開催することができました。

参加者は、日本、台湾、マレーシア、タイ、ウズベキスタン、バングラデシュ、モンゴルなどの人々に加え、海外ルーツの日本国籍取得者、日本生まれの外国籍住民などまさに多様な人たちが延べ67人が参加してくれました。

プログラムは、高校生や留学生が主体となってつくり、話しやすい雰囲気づくりに気を配りながら、参加者同士が交流を図ったり、相互に文化を学んだりできるよう工夫しています。各回、日本語教師が「やさしい日本語」について簡単に説明したあとで、ゲームをしたり、お茶を飲みながら雑談したりし、楽しい時間を過ごしました。



特集 Special feature

カミナリ祭り

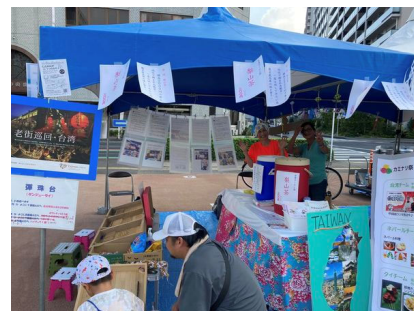
2023/9/17



【ネパール】遊び体験とカレー



【タイ】お祭り体験とタイ料理



【台湾】夜市で人気の遊びと烏龍茶



【南米】ミサンガ作りと遊び体験



【マレーシア】伝統的な遊びと飲み物



「盆踊り」エリア全体の様子。夜になってもにぎやかでした。

イベントエリアの一角をプロデュース

宇都宮青年会議所主催のイベント、「カミナリ祭り」において、イベントエリアの一角を多文化共生をテーマにプロデュースさせていただきました。外国人住民には、出身国ごとに“地域の夏祭りに外国人住民が参加したら、こんなことができる”をテーマに、内容を考え、実践してもらうことで、主体的な地域への参加をサポートすると同時に、日本人住民の外国人住民に対する理解促進を図る機会となるよう努めました。TABUWATAは、外国人住民が中心となって運営できるようサポートすると同時に、TABUWATAを紹介するパネル展示を行いました。

「外国人住民が地域のお祭りに出店したら、こんなことができるよ！」

各ブースでは食べ物や物品を販売するだけではなく、自国の遊びや文化の紹介も行われました。来場者は、そうした各国の遊びをきっかけに、外国人住民との交流が自然と生まれてたようです。初めは恐る恐る見ていた来場者も、だんだんと笑顔に変わり、最後には運営する外国人住民とハイタッチでお別れする様子もみられました。

盆踊りなど地域で行われる多くの夏祭りは日本の伝統行事と言えるでしょう。そこに、地域に住む外国人住民がゲストとしてだけでなく、運営側として準備や出店などの役割をもって参加する機会の重要性を再確認しました。しかし、自治会など、まだまだどうやってそうした機会を設けたらよいのかわからない地域も多いと思います。TABUWATAでは、今後、自治会などの地縁組織からもご相談いただけるよう活動していきたいと考えています。

4/30 フェスタmy宇都宮に出店

飲食販売と遊び体験の2ブースを出店しました。たくさんの方とお話ができ、楽しい1日となりました。

遊び体験では、子ども向けに「韓国の遊び っぽなげ」と「台湾“風”の遊び ゴム鉄炮」「ベトナム式 じゃんけん」などを設け、子どもたちにも大人気でした！



4月～

中国語ラジオ「你好花嫁」放送スタート

台湾出身のメンバーによる、中国語と日本語で話すラジオ番組がスタートしました。

毎月ゲストを招いて、お仕事や暮らしの様子をお話いただいています。

ミヤラジにて毎月第2日曜日に大好評放送中です。ぜひお聞きください。



9/18

清掃活動
in宇都宮東口

自国や日本の良さを話したり、開通したばかりのLRTを眺めながら、朝からにぎやかにゴミ拾いとゴミの分別を行いました。

10/9

レッツアミーゴ

今年で第18年目となるインターナショナルフェスティバル「レッツ・アミーゴ！」にて、団体紹介ブースの出展とゲームを実施しました。

ゲームでは、会場にいる色々な国の人に声をかけないと回答できないよう工夫された多言語による「虫食い穴埋め」ゲームを行いました。

子どもから大人まで多数の参加者が思い思いに楽しんでくれました。

活動の
紹介

Various articles

2023.4～2024.3

5/20

宇都宮市
助成金報告会

助成金を受けて行った活動について宇都宮市に報告しました。

講師・事例発表

講演会や事例発表などで登壇しました。

講師

栃木市民大学実践講座
多文化共生コース
『「多文化共生」を考えよう』

講師

栃木市都賀中学校
人権講話

講師

福岡テンジン大学
「今さら聞けない多文化共生」

事例発表

宇都宮大学
地域防災シンポジウム

事例発表

まちぴあ
まちづくりシンポジウム

10/4

研修会

「入管法からみる
在留資格研修」

入管庁から講師をお招きし、多文化共生について、その具体を理解し、関係者と共有していくためのオンライン研修会を開催しました。

今回は日本人住民も、「在留資格」について知ることの重要性を改めて考えさせられました。

協力
その他

- 多文化体験モルック交流会 企画・運営（宇都宮青年会議所）
- 栃木市清掃活動への参加（栃木ネパールコミュニティ）
- 宇都宮市総合防災訓練におけるブース展示（ミヤラジ）
- 栃木ベトナムフェスティバル開催サポート（栃木ベトナム人会）

こっちもよかばい～福岡だより～



福岡市は人口約164万人、外国人住民は市内だけで3万8,000人を超え、留学生の割合が全国的にみても非常に高い街です。（宇都宮市の人口は約51万人、外国人は栃木県全体で約4万4,000人。）

さらに、現在、韓国人や中国人観光客もたいへん多く、街の中心部の様子は栃木県内とはずいぶん異なります。

しかし、市内でもっとも外国人住民の多く、日本語学校が2校ある東区であっても、周辺公民館の活動において外国人住民との交流はほとんどなく、TABUWATAで行っているような多文化共生に向けた活動は福岡でも必要になっています。

そして、なんと！福岡でもTABUWATA活動を始めようというメンバーが少しずつ集まっており、情報交換や交流が始まっています。

福岡メンバーの活動を、ちょこっとご紹介。



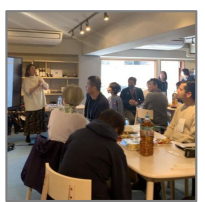
2023/12/4

街をキャンパスにみだて、誰もが生徒になれて誰もが先生になれる大学、「福岡テンジン大学」にて、共同代表の坂本が「今さら聞けない多文化共生ってなんだ？」をテーマに話をしました。

オンライン交流会を開催し、福岡の新メンバーをお迎えして、やってみたいことを栃木メンバーと自由に語り合いました。TABUWATA的場づくりのノウハウがわかる情報の発信が必要だということを再確認しました。またやりたいです。



2024/1/5



2024/2/17

福岡市南区総務部企画振興課が主催し、NPO法人ドネルモが企画・運営を務めるイベント「わたしたちのまちで共に暮らす外国人と日本人の交流パーティー」に新メンバーで参加してきました。

ラジオ番組放送中です



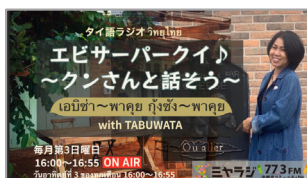
■「あなたの隣の外国人」毎月第4日曜日 17:00～
ミヤラジ77.3MHzで放送中です。メッセージもお待ちしております！

あなたの隣の外国人



毎月第4日曜日 17:00～17:55に放送中

■外国語ラジオも放送中！（with TABUWATA）



募集中

新規会員

居住地や国籍に関係なく、多文化共生に興味がある方であればあなたでもOK。一緒に活動しましょう！

【年会費】

- ・一般 1,000円/口～
 - ・団体 10,000円/口～
 - ・学生 500円
- ※入会金はありません。

お問い合わせ・お申込みは、ホームページからお願いいたします。

